

平成27年度愛知県現任保育士研修シラバス

担当研修名	障害児保育専門研修
担当科目名	障害児保育の意義と役割、障害児保育に関する事例検討および解説（演習）、 障害のある子どもを支える保小連携、
担当講師名	武藤久枝
講義のあらまし	<p>障害児保育に関する意義と役割： ノーマライゼーションとインクルージョンの解説 障害の早期発見、早期療育の意義と保育所の役割 園での保育形態と障害児の受け入れた体制づくり 障害児保育に関する事例検討および解説（演習） 気になる子どもの園内での行動特徴について解説する。 事例検討について解説するとともに、参加者の事例をもとに体験的に学ぶ。</p> <p>障害のある子どもを支える保小連携、 近年の特別支援教育と障害児保育の現状の解説 就学指導体制と就学に向けて</p>
持ち物・服装等注意点	
受講に際しての注意点・事前準備等	

平成27年度愛知県現任保育士研修シラバス

担当研修名	障害児保育専門研修
担当科目名	障害児保育に関する事例検討及び解説2コマ、統合保育の理解①②、保護者支援2コマ
担当講師名	大河内修
講義のあらまし	<p>(事例検討) インシデントプロセス法を利用した事例検討について解説するとともに、参加者の事例をもとに体験的に学ぶ。</p> <p>(統合保育の理解①) 統合保育を行うに際して、基本的な視点、子ども理解の方法、子どもへの支援方法等について基本ではあるが、見落としがちな点を中心に解説する。</p> <p>(統合保育の理解②) 遊びを通じた関わり、身辺自立を促す関わり、問題行動への対応など、保育場面で遭遇する問題について具体的に解説する。</p> <p>(保護者支援) 保護者面談において遭遇するいくつかの話題（子どもの理解、保護者の子どもへの対応、保育所への要望等）を例にとり、場面構成、ラポール形成、話の聴き方、助言の仕方、などについて具体的に解説する。</p>
持ち物・服装等注意点	
受講に際しての注意点・事前準備等	受講者全体で検討しても良い事例があれば、持参すること